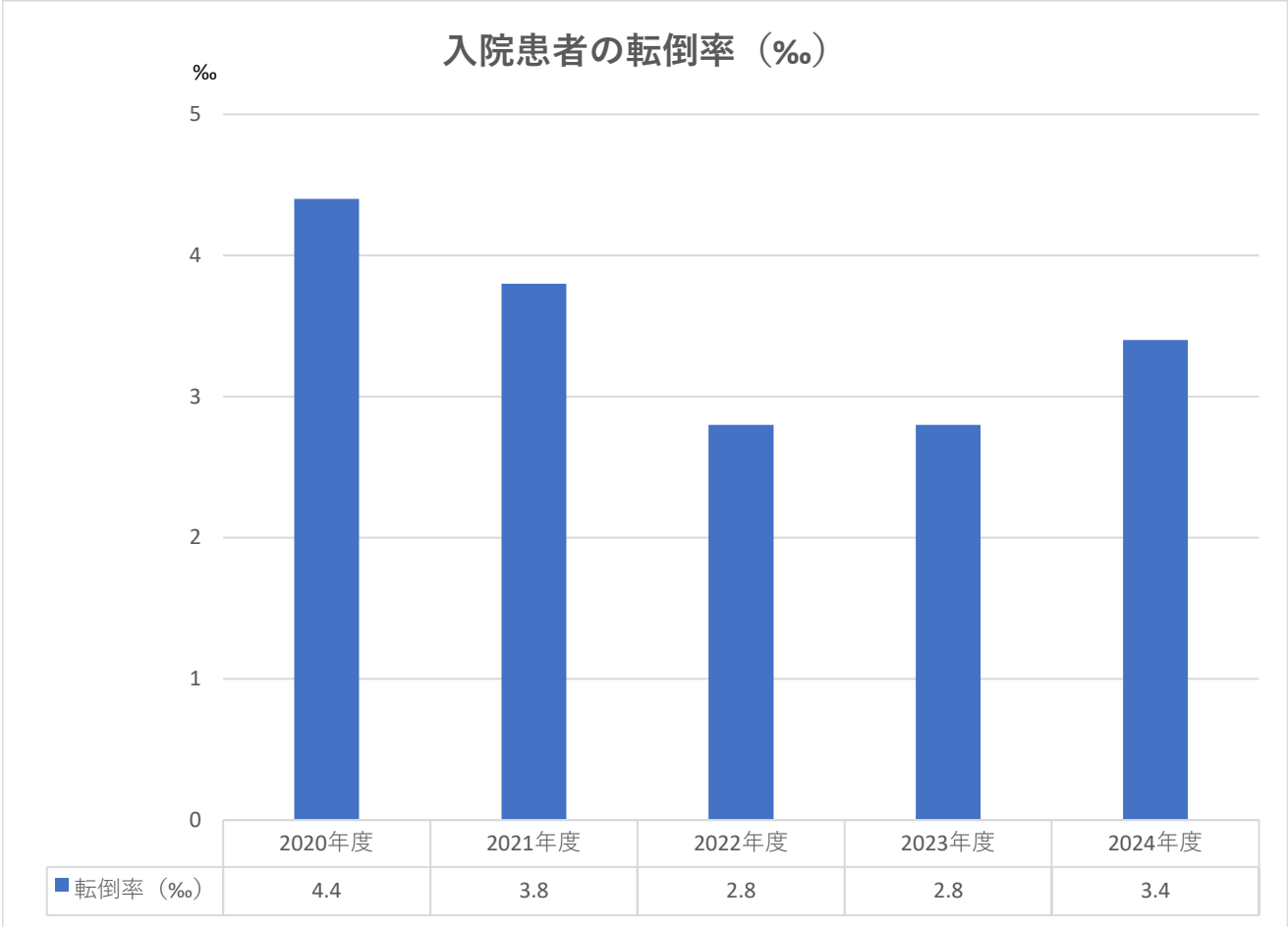




（参考値：医療の質向上のための協議会(JQ) 3.33‰）

当院は回復期リハビリテーション病棟の病床が多く、活動性を高めながら医療を行う必要がある。また、入院患者の約7-8割が脳卒中患者であり、高次脳機能障害や認知障害を持つ患者が多い。そのため、危険認知が低下している患者が一定数入院しているため、転倒率が高いことが考えられる。2024年度は、リハビリテーションの対象患者が急増したことに加え、重症率（医療・看護必要度10点以上）が50％以上であったことが転倒率に影響した可能性がある。